

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会
2025年度夏季定例記者懇談会

資 料

日 時 2025年 8月6日(水)17:00~18:00
場 所 浅草橋ヒューリックカンファレンス

I.	2025年上期(1~6月) SC業界の動向	
1.	SC販売統計調査報告	2
2.	オープンSCの概要と特徴	3
3.	SCの取り組み紹介	6
II.	2025年下期(7~12月) オープン予定のSC等商業施設	7
III.	第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞	10
IV	第50回日本ショッピングセンター全国大会	
1.	第31回SC接客ロールプレイングコンテスト	16
2.	SCビジネスフェア2026	18
	(参考)2025年度下期 主な行事予定	19
別 添	・SC白書2025/SCポイントデータ2024のご案内	他

※資料内では、SC=ショッピングセンターと表現しています。

<お願い>

本資料の内容を記事にいただいた場合は、お手数ですが協会事務局まで掲載誌・紙をお送りください。



一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

I. 2025年上期SC業界の動向 1. SC販売統計調査報告

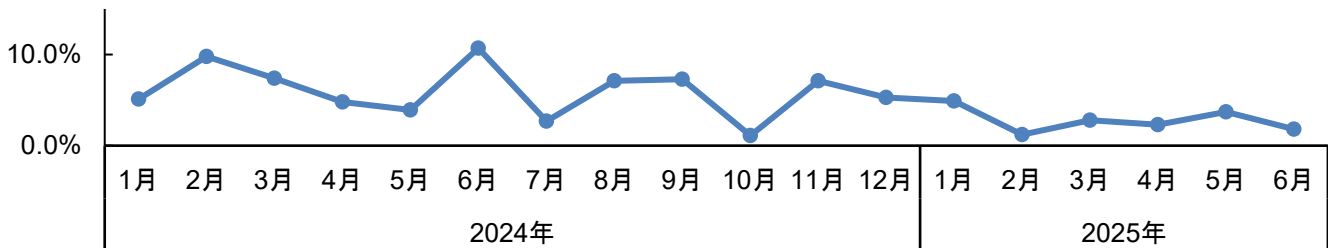
2025 年上期(1～6 月)SC 販売動向

上期を通して堅調な売上増を維持

POINT

- ・販促施策やテナント入れ替え、リニューアルが来館促進に貢献
- ・気温・天候の変動がファッション業種に大きな影響
- ・中心地域・大都市の SC においてインバウンド客の来館増が売上に寄与

(1) 既存 SC 売上高の前年同月比伸長率の推移



		2024 年												2025 年						[%]
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	
SC 総合		5.1	9.8	7.4	4.8	3.9	10.7	2.7	7.1	7.3	1.1	7.1	5.3	4.9	1.2	2.8	2.3	3.7	1.8	
テナント/ キーテナント 別	テナント	5.9	11.0	7.6	5.3	4.1	11.6	3.2	8.1	8.2	1.5	7.9	5.6	5.1	1.2	3.1	2.7	5.1	2.1	
	キーテナント	1.9	5.4	6.5	2.8	3.1	7.4	0.8	3.7	4.2	▲0.3	4.6	4.4	4.2	1.2	1.7	0.8	▲0.9	0.6	
都市 規模別	大都市	7.6	10.9	9.3	7.1	7.5	11.6	4.6	7.2	7.7	3.4	8.7	7.0	6.2	2.8	3.5	3.3	3.0	2.6	
	その他都市	3.2	8.8	5.7	2.8	0.9	9.8	1.0	7.0	7.0	▲0.9	5.8	3.8	3.9	0.0	2.2	1.4	4.3	1.1	
立地別	中心地域	7.9	12.3	8.9	7.7	7.8	11.8	5.5	7.1	7.5	4.5	7.9	7.5	7.6	3.4	4.7	3.7	3.1	3.0	
	周辺地域	3.9	8.6	6.6	3.4	2.0	10.1	1.4	7.1	7.2	▲0.5	6.8	4.2	3.7	0.2	1.8	1.7	4.0	1.2	

大都市 札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・東京区部・川崎市・横浜市・名古屋市・京都市・大阪市・神戸市・広島市・福岡市・北九州市
中心地域 人口 15 万人以上の都市で、商業機能が集積した中心市街地 周辺地域 中心地域以外の地域

(2) 2025 年上期・各月の概況

月	伸長率前年比	概況
【1 月】	4.9%	気温低下による冬物商材の稼働、インバウンド客による売上増、曜日まわりに恵まれたことなどにより前年を上回った。中心地域は大都市を中心にインバウンド客の来館が売上げを押し上げた。周辺地域はインバウンド客の来館があった SC のほか、レジャー需要にも対応する広域商圏型 SC が好調だった。
【2 月】	1.2%	前年同月はうるう年だったため、日数が 1 日減った影響を受けた SC が多かったものの、全国的に気温が低かったことで冬物セール品や重衣料が稼働し、前年を上回った。中心地域は大都市を中心にインバウンド客の来館が売上げを押し上げた。周辺地域はレジャー需要にも対応する広域商圏型 SC が好調だった一方、気温低下による外出控えの影響があった SC もみられた。
【3 月】	2.8%	ポイントアップや集客イベントなど館の販促施策のほか、テナント入れ替え効果があったことで前年を上回った SC が多かった。中心地域はインバウンド客のほか、館周辺でのイベントなどにより来館が増えた SC が好調だった。周辺地域はレジャー需要にも対応する広域商圏型 SC が好調だった。
【4 月】	2.3%	月前半まで気温が低かったことで春夏衣料が苦戦したが、雑貨や飲食などの他業種が売上げを支え、前年を上回った。中心地域はリニューアルやテナント入れ替え効果があった SC のほか、国内外旅行客の来館があった SC が好調だった。周辺地域はインバウンド客や館周辺でのイベント参加客の来館があった SC が好調だった。
【5 月】	3.7%	季節イベントに合わせた館の販促施策の実施、前年同月に比べて休日日数が 1 日多かったことで前年を上回った。中心地域のキーテナントはインバウンド客などの来館により好調だった前年の反動で大幅減となった。周辺地域は館の集客イベントやテナント入れ替えの効果があった SC が好調だった。
【6 月】	1.8%	月の平均気温が統計開始以来最も高くなるなど、全国的に気温が上昇したことで、夏物衣料や冷感アイテムなどの季節商材が稼働し、売上げにつながった。セールなどの販促施策や館の集客イベント、テナント入れ替えの効果があった SC が好調だった。

既存 SC 売上高前年同月比伸長率の時系列データ「統計データベース」を公開中
<https://www.jcsc.or.jp/membership/statistics.html>



I. 2025年上期SC業界の動向 2. オープンSCの概要と特徴

2025 年上期(1～6 月)オープン SC[速報]

上期の新規開業は 10SC と少ないが、平均店舗面積・テナント数は前年から大幅増

POINT

- ・2025 年上期の新規開業は 10SC(2025 年 6 月 5 日時点)と過去 5 年で最少となった。
- ・平均店舗面積・テナント数は前年から大幅に増加し、大手ディベロッパーによる開発が目立った。
- ・前年に引き続き、約 6 割の SC が大都市に立地。前年と比較し、「衣料品」「その他物販」が大幅増。

(1) 2025 年上期(1～6 月) オープン SC

オープン SC 数			平均店舗面積 (㎡)	平均テナント数 (店舗)
中心 地域	周辺 地域			
10	2	8	20,352	82
中心地域 人口 15 万人以上の都市で、商業機能が集積した中心市街地				
周辺地域 上記以外の地域				

(2) 都道府県別オープン SC 数

2SC	大阪府
1SC	埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、三重県、岡山県、広島県、福岡県

(3) オープン SC の過去年比較

① オープン SC 数・平均店舗面積・平均テナント数(1～6 月)

	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2025 年
オープン SC 数	12	19	19	18	10
平均店舗面積 (㎡)	17,999	17,566	17,102	6,625	20,352
平均テナント数 (店舗)	56	49	52	30	82

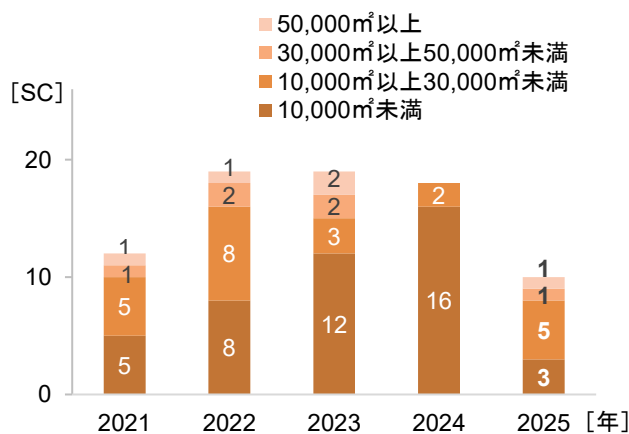
(注) 2024 年までは旧 SC 取扱い基準によるデータ。

2025 年は新旧の基準で数値に差なし。以下の図表も同様。

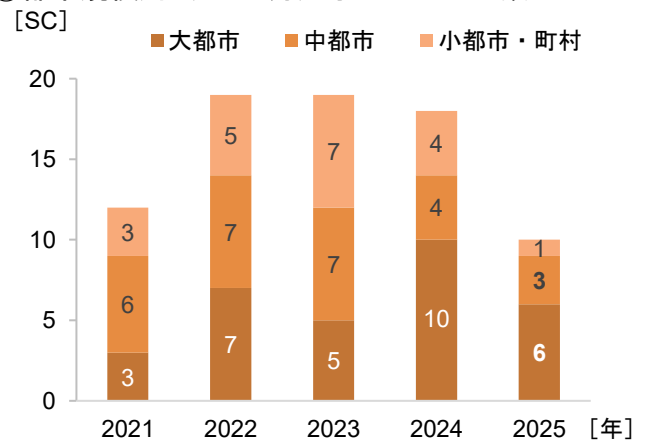
【参考】

2024 年(年間)オープン SC データ
(旧 SC 取扱い基準に基づく)
オープン SC 数 38SC
平均店舗面積 11,094 ㎡
平均テナント数 39 店舗

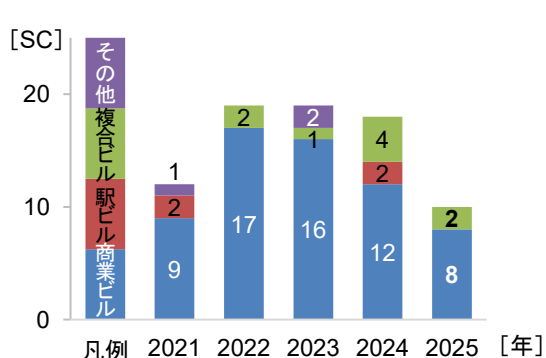
② 店舗面積別(1～6 月) オープン SC 数



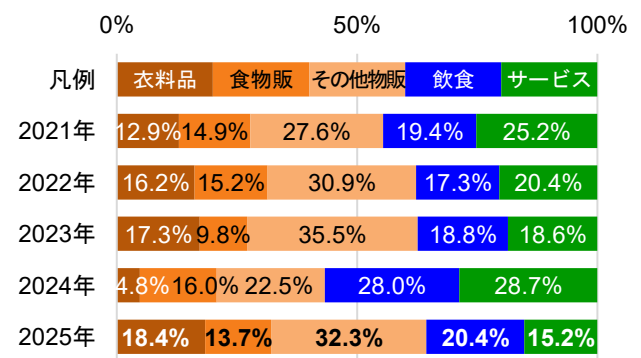
③ 都市規模別(1～6 月) オープン SC 数 注1



④ ビル形態別オープン SC 数(1～6 月)



⑤ オープン SC のテナント数業種別構成比(1～6 月)



(注) テナント数はキーテナントを除く

(4) 2025 年上期 (1~6 月) オープン SC 一覧

(オープン日順、2025 年 6 月 5 日時点速報版)

No	オープン日 注4	SC名	所在地	都市 規模	ディベロッパー	店舗面積 (㎡)注2	テナント 数注3	キーテナント
1	3月5日	minanoba相模原	神奈川県 相模原市 南区	大都市	東京建物(株)、 株プライムプレイス	6,327	11	ライフ minanoba相模 原店
2	3月21日	グラングリーン大阪 ショップ&レストラン 南館	大阪府 大阪市 北区	大都市	阪急電鉄(株)、 阪急阪神ビルマ ネジメント(株)	20,120	55	Time Out Market OSAKA、 うめきた温泉 蓮 Wellbeing Park
3	3月24日	minamoa (ミナモア)	広島県 広島市 南区	大都市	中国SC開発(株)	32,000	216	
4	4月18日	三井ショッピングパーク ららぽーと安城	愛知県 安城市	中都市	三井不動産(株)、 三井不動産商業 マネジメント(株)	60,300	215	
5	4月24日	ONE FUKUOKA BLDG. (ワン・フクオカ・ビルディング)	福岡県 福岡市 中央区	大都市	西日本鉄道(株)	16,000	126	
6	4月25日	イオンタウン松阪船江	三重県 松阪市	中都市	イオンタウン(株)	20,083	31	イオンスタイル 松阪船江
7	4月28日	そよら長原駅前	大阪府 大阪市 平野区	大都市	イオンリテール(株)	7,300	16	イオンスタイル 長原駅前
8	5月31日	三井ショッピングパーク ららテラス川口	埼玉県 川口市	中都市	三井不動産(株)、 三井不動産商業 マネジメント(株)	21,500	93	
9	6月12日	ゆめモール山陽	岡山県 赤磐市	小都市	株イズミ	3,586	14	ゆめマート山陽、 ホームセンター タイム山陽店
10	6月24日	三井ショッピングパーク ららテラス北綾瀬	東京都 足立区	大都市	三井不動産(株)、 三井不動産商業 マネジメント(株)	16,300	45	
(店舗面積計) 203,516 ㎡								

注 1：都市規模区分は下記の通り。

大都市：政令指定都市、東京区部

中都市：大都市を除く人口 15 万人以上の都市

小都市・町村：人口 15 万人未満の都市、町村

注 2：各 SC の店舗面積は小数点以下を四捨五入した値であるため、店舗面積計と各 SC の店舗面積を合計した値は必ずしも一致しない。また概数を含む。

注 3：テナント数にキーテナントを含む。

注 4：オープン日は原則として施設が SC の定義に該当した日を記載している。

(5) 2025 年上期（1～6 月）オープン SC の主な特徴**キーワード1 地域の生活利便性を向上させ、まちづくりの核に**

地域住民の生活利便性の向上を図る店舗を集積するとともに、交流の場を提供するなど、まちのにぎわい創出に貢献している SC が目立ちます。

事例)

minanoba 相模原
(神奈川県相模原市南区)



東京建物㈱の地域密着型商業施設の新ブランド「minanoba (ミナノバ)」の第1号施設。地域のニーズに合わせたテナントを集積し、毎日気軽に訪れることができる「暮らしのインフラ」をコンセプトに、地域住民の利便性を高め、まちとともに育ち、愛される施設を目指す。

画像提供：東京建物㈱

そよら長原駅前
(大阪府大阪市平野区)



芝生広場やオープンテラスなど、交流を促進するコミュニティの場を提供。また、公共交通とオンデマンドバスやカーシェア・シェアサイクルなどを組み合わせた移動サービスの実施など、新たなまちづくりの核となる“地域の生活拠点”として、世代を問わず気軽に立ち寄れる施設である。

画像提供：イオンリテール㈱

キーワード2 多様な機能を兼ね備え、国内外から集客

商業だけでなく、ホテル、オフィス、カンファレンスなど、多様な機能を兼ね備え、国内外から幅広い層を集客する大型複合施設の開発がみられました。

事例)

グラングリーン大阪 ショップ&レストラン 南館
(大阪府大阪市北区)



ホテルやオフィス、ウェルネス施設、MICE 施設など多彩な機能を備えた複合施設「グラングリーン大阪 南館」のなかにオープンした 55 店舗からなる商業施設。関西国際空港や新大阪駅にもつながる西日本最大ターミナルの JR 大阪駅に直結し、世界中からビジネス・観光を誘引している。

画像提供：グラングリーン大阪開発事業者

ONE FUKUOKA BLDG.
(福岡県福岡市中央区)



商業・ビジネス・ホテル・カンファレンスなど多様な機能を網羅する大型複合施設。コンセプトは「創造交差点」。異なる価値が集い、交わり、新たな価値を生み出す場所を目指す。インバウンドを含む国内外の来街者や天神ワーカーなど、幅広い層の方に向けたテナント構成となっている。

画像提供：西日本鉄道㈱

I. 2025 年上期 SC 業界の動向 3. SC の取り組み紹介

2025 年上期の代表的な取り組み事例

企業や施設の枠をこえた取り組み／SC の「場」を生かした新ビジネスへの挑戦

キーワード1 競合から協業へ 進む、企業や施設の枠をこえた取り組み

近年は、地域や施設の活性化など1つの目的のために、企業や施設の枠をこえての協働活動が目立っています。
事例)

地域の未来をはぐくむ SC 学習プロジェクト

イオンモール(株)×三井不動産商業マネジメント(株)



「SC 業界を盛り上げ、お客様も働く人も笑顔にしたい」という共通の思いを持つ 2 社が地域の未来共創に関する合同プロジェクトを発足。第 1 弾として、両社の SC がある木更津市で、市内の小学生を「こども PR 大使」に任命し、学校の総合学習の授業などで地域の魅力を独自の目線で探し、12 月(予定)に SC で行うイベントを子どもたちが実際に企画・運営し、それを通じて地域の魅力発見と発信を目指す。

画像提供: イオンモール(株)、三井不動産商業マネジメント(株)

青森マチナカプロジェクト

さくら野百貨店青森店×THREE×LOVINA



青森のマチナカにある「さくら野」「THREE」「LOVINA」が、ワクワクとツイワイをシェアする新しいカタチ。みんなで楽しむ、はじめての時間。「#アオモリマチナカ」をつけて、みんなで一緒に盛り上げよう!

画像提供: (株)JR 東日本青森商業開発

キーワード2 SC の「場」を生かした新ビジネスへの挑戦

SC の取り巻く環境の急速な変化により、不動産賃貸以外の事業を強化する動きがみられ、特に SC の「場」を生かした新たなビジネスに挑戦する SC ディベロッパーも目立ちます。

事例)

都市空間に付加価値を創出する「空間メディア事業」

東京建物グループ

WonderScape



東京建物(株)、(株)プライムプレイス、(株)読売広告社の 3 社は新会社 WonderScape(株)を設立し、大型デジタルサイネージの企画・開発・運営及びサイネージと連動したプロモーションイベント等の実施支援を通じて、都市空間に付加価値を創出する「空間メディア事業」を開始。大手町タワーを第 1 号とし、今後、全国主要都市の SC 等の物件で順次展開予定である。

画像提供: 東京建物(株)

地域住民の健康増進を目的とした新事業

(株)平和堂

ふらっと ふらっと

ジム&スタジオ



地域のお客様の健康増進を目的とした新事業として、ジム&スタジオ「ふらっと ふらっと」をアル・プラザ敦賀内に開業。運動習慣のない人が運動を楽しむきっかけになる場所と、多くの人が集まるプラットフォームを目指す。今後は、実験を重ねながら大型店を中心に導入を検討し、活気ある店舗づくりにつなげる。

画像提供: (株)平和堂

Ⅱ. 2025 年下期 オープン予定の SC 等商業施設

2025 年下期(7～12 月)オープン予定の SC 等商業施設

開業予定は 7 施設と下期も少なくなる見込み、6 施設が東日本エリアに開業

(1) 2025 年下期 (7～12 月) オープン予定の SC 等商業施設一覧

(オープン予定日順、2025 年 8 月 1 日時点速報版)

No	オープン 予定日	SC名等	所在地	店舗面積等 (㎡)	ディベロッパー
1	9 月 3 日	MARK IS 葛飾かなまち	東京都 葛飾区	19,311	三菱地所(株)、 東金町一丁目西地区市街地再開発組合
2	9 月 12 日	ニューマン高輪	東京都 港区	22,963	(株)ルミネ
3	10 月 3 日	イオンモール須坂	長野県 須坂市	約 63,000	イオンモール(株)
4	11 月	三井アウトレットパーク 岡崎	愛知県 岡崎市	約 35,000	三井不動産(株)、 三井不動産商業マネジメント(株)
5	秋	イオンモール仙台上杉	宮城県 仙台市 青葉区	約 29,000	イオンモール(株)
6	秋	まるひろ上尾 SC	埼玉県 上尾市	約 20,000	(株)丸広百貨店
7	秋	そよら三条須頃	新潟県 三条市	約 20,200	イオンリテール(株)

※表中データは既にオープンした SC も含む。

※すべての商業施設が SC の基準を満たすかどうか現時点では不明であるため、「SC 等商業施設」としている。

※開業予定は大店立地法届出情報、各企業発表の内容等に基づく。

※オープン予定のため面積は店舗面積等とした。

イオンモール須坂

(10 月 3 日開業／長野県須坂市)



画像提供：イオンモール(株)

三井アウトレットパーク 岡崎

(11 月開業／愛知県岡崎市)



画像提供：三井不動産(株)

【参考】2024 年末の SC 概況

図表 1-1 SC 総数、店舗面積等の推移

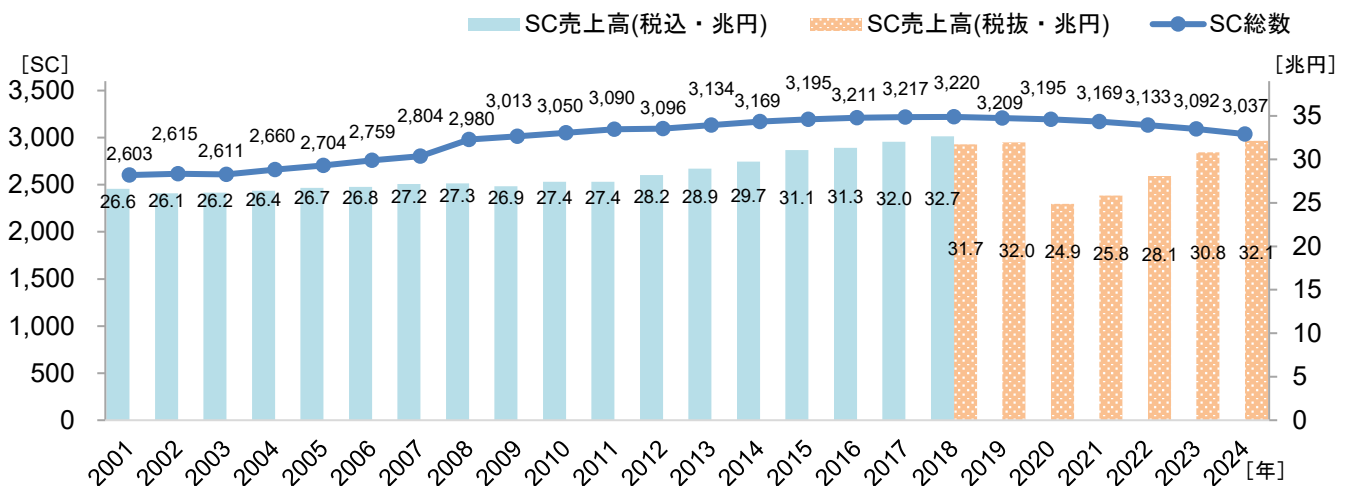
年 (暦年)	SC 総数 ^{注1}	総テナント数 (店)	総キテナント数 (店)	平均 テナント数 (店)	総店舗面積 ^{注2} (㎡)	平均 店舗面積 (㎡)	SC 年間 総売上高 ^{注3} (百万円)
2012	3,096	151,774	2,730	49	46,399,010	14,987	28,187,600
2013	3,134	154,659	2,771	49	47,869,188	15,274	28,920,900
2014	3,169	157,164	2,865	50	49,760,294	15,702	29,738,500
2015	3,195	159,131	2,908	50	50,770,809	15,891	31,077,900
2016	3,211	159,066	2,931	50	51,724,612	16,109	31,325,900
2017	3,217	160,591	2,936	50	52,531,060	16,329	32,035,500
2018	3,220	161,960	2,928	50	53,193,597	16,520	32,659,500
2019	3,209	163,437	2,916	51	53,651,811	16,719	31,969,400
2020	3,195	163,613	2,927	51	53,991,842	16,889	24,901,600
2021	3,169	163,992	2,901	52	54,302,789	17,136	25,839,200
2022	3,133	164,653	2,889	53	54,350,047	17,348	28,089,700
2023	3,092	163,712	2,876	53	54,413,963	17,598	30,826,000
2024	3,037	162,289	2,821	53	53,909,123	17,751	32,125,400
2024※	3,065	162,579	2,868	53	54,106,743	17,653	—

※最下段の 2024 年のデータは、2025 年より改定した SC 取扱い基準を 2024 年に適用した場合。ただし、総テナント数にキテナントを含んでいない。下から 2 行目は、旧取扱い基準適用時のデータ。

注 1 店舗面積は、SC 内の物品販売業、飲食業、サービス業それぞれの店舗区画の面積。店舗間の通路は含まない。

注 2 SC 年間総売上高は、協会が毎月実施している SC 販売統計調査から得られた SC の面積あたりの年間販売額の推計値を基に算出した値。2018 年までは消費税込、2019 年以降は消費税抜。

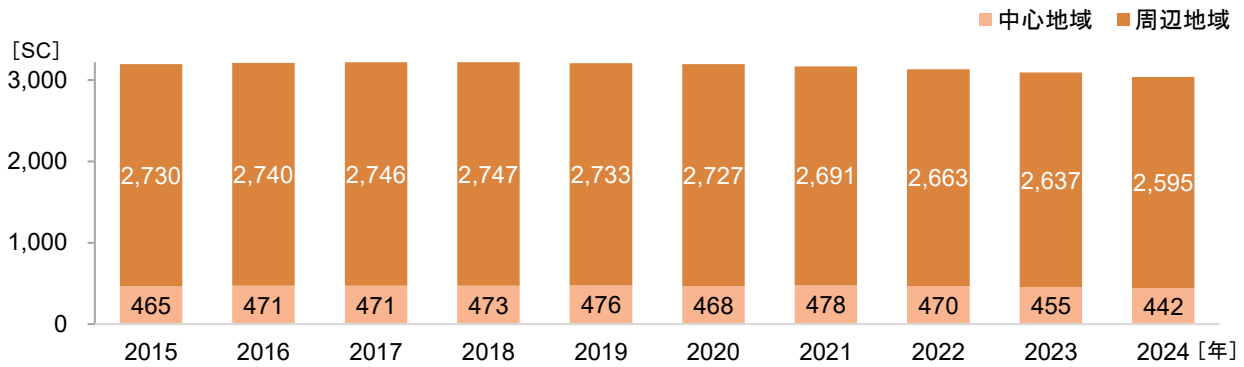
図表 1-2 SC 総数と年間総売上高の推移



(注) SC 年間総売上高については、図表 1-1 の注 2 参照。

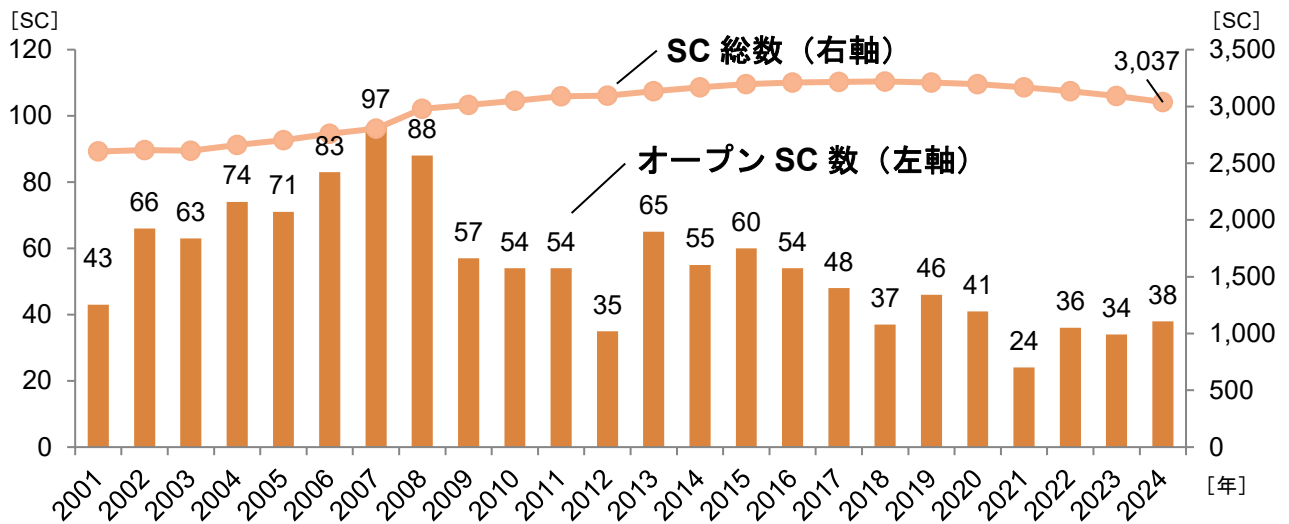
旧 SC 取扱い基準に基づくデータ。図表 1-3～図表 2-2 も同様。

図表 1-3 立地別 SC 数の推移

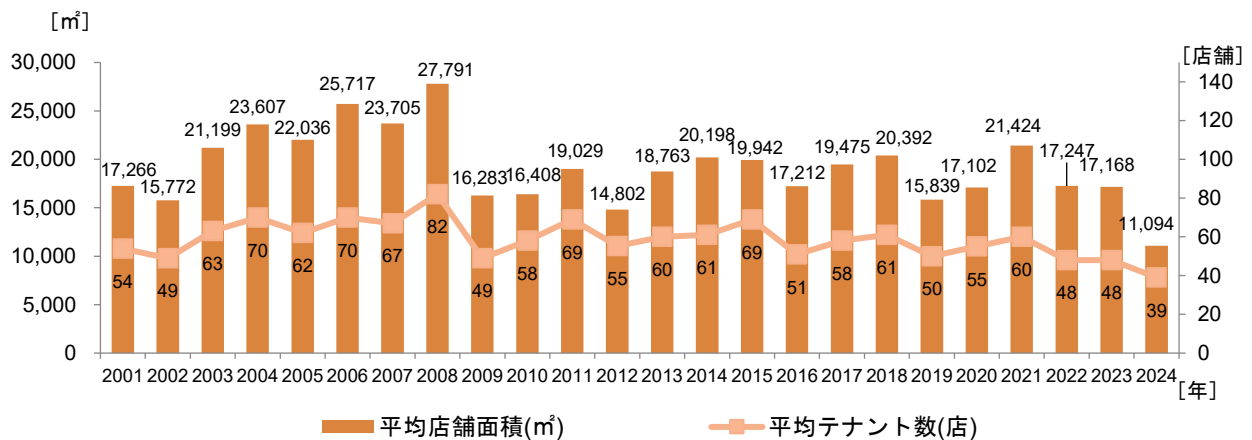


[立地区分] 中心地域 人口 15 万人以上の都市のうち、商業機能が集積した中心市街地
 周辺地域 上記以外の地域

図表 2-1 新規オープン SC 数および SC 総数の推移



図表 2-2 オープン SC の平均店舗面積・テナント数の推移



Ⅲ. 第 10 回日本 SC 大賞・第 8 回地域貢献大賞

「第 10 回日本 SC 大賞・第 8 回地域貢献大賞」決定

第 10 回日本 SC 大賞・金賞は「ルクア大阪」

第 8 回地域貢献大賞（倉橋良雄賞）は「流山おおたかの森 S・C」

2025 年 4 月 23 日、「第 10 回日本 SC 大賞・第 8 回地域貢献大賞」を決定し、6 月 2 日開催の第 53 回定期総会（会場：ホテルニューオータニ）にて、各賞受賞 SC の表彰式を執り行いました。

第 10 回日本 SC 大賞・金賞は「ルクア大阪」で、併せて「経済産業省商務・サービス審議官賞」を受賞。第 8 回地域貢献大賞（倉橋良雄賞^{*}）は「流山おおたかの森 S・C」で、併せて「国土交通省都市局長賞」を受賞しました。

【参考】日本 SC 大賞・地域貢献大賞について

協会創立 30 周年を記念して、これからの SC のあり方を示唆し、社会的役割を果たしている SC を顕彰し、SC 業界の一層の発展に寄与することを目的として 2004 年に「日本 SC 大賞」を創設。また、当協会が策定した「地域貢献ガイドライン」（2007 年 1 月）をもとに、地域活性化に取り組み、地域のコミュニティの核として地域住民の生活に欠かせない地位を築いている SC を表彰する「地域貢献大賞（倉橋良雄賞）」を 2008 年に創設しました。

※故・倉橋良雄氏

倉橋良雄氏は、1962 年に欧米視察に訪れるなど早い時期から SC の研究に着手。日本初の本格的な郊外型 SC である「玉川高島屋ショッピングセンター」（1969 年開業）の開発に携わりました。当協会の前身である、「ショッピングセンター研究会」を発足し、その後、当協会の立ち上げに尽力され、1989 年 5 月に第 2 代会長に就任。SC 業界および協会の発展に尽力された功績は大きく、特に、「SC は、地域に根ざした施設であり、地域社会・地域住民との協調なくして成功はない。また、SC の成功は地域発展を促進するなど、地域貢献に寄与する」と常々提唱し実践されました。2003 年 8 月死去。

(1) 第 10 回日本 SC 大賞

金賞／経済産業省商務・サービス審議官賞「ルクア大阪」（大阪府大阪市）



消費者の価値観変化に対応した顧客サービスのアイデアの豊富さや、「バルチカ」などテナントリーシングに長けている点が特筆される。関西初や日本初のブランド誘致や、ナイトショッピング企画（営業時間終了後にテナント主体でロイヤルカスタマーを招待し、限定品やイベント、軽飲食を提供、顧客とのつながりを醸成）など特別感のある売り方で他施設と差別化を図っている。来館促進施策では、「妄想ショップ」や「ため息をときめきに変える」企画など共感を集めてファンづくりを狙うイベントを増やし、来館価値を高めている。ES 面では、営業時間の短縮のほか、従業員のウェルビーイング向上のため、24 時間 365 日対応のオンライン相談サービス「ルクア保健室」を提供する。オンライン研修や接客ロールプレイングコンテストなどテナントスタッフの人材育成も積極的に行っており、テナントとのパートナーシップを醸成している。立地におごらず、さまざまな取り組みを行い、地域のプラットフォーマーとして、ほかの SC の見本となる総合力の高さが評価された。

し、来館価値を高めている。ES 面では、営業時間の短縮のほか、従業員のウェルビーイング向上のため、24 時間 365 日対応のオンライン相談サービス「ルクア保健室」を提供する。オンライン研修や接客ロールプレイングコンテストなどテナントスタッフの人材育成も積極的に行っており、テナントとのパートナーシップを醸成している。立地におごらず、さまざまな取り組みを行い、地域のプラットフォーマーとして、ほかの SC の見本となる総合力の高さが評価された。

賞名	SC 名	所在地
銀賞	軽井沢・プリンスショッピングプラザ	長野県北佐久郡軽井沢町
	阪急西宮ガーデンズ	兵庫県西宮市
ニューフェイス賞	麻布台ヒルズ	東京都港区
リノベーション賞	フォレストサイドビル (専門店街フォーリス、ミッテン府中)	東京都府中市
ES 賞	ラブリーパートナー エルパ	福井県福井市
特別賞	星が丘テラス	愛知県名古屋市中

(2) 第 8 回地域貢献大賞

地域貢献大賞（倉橋良雄賞）／国土交通省都市局長賞「流山おおたかの森 S・C」（千葉県流山市）



流山市と連携し、新たな鉄道の開業とそれに伴う住宅開発の進展を見越しながら、長期的な街づくりの視点で街の必要機能を提供し続けている。子育て共働き層にやさしい SC で、地元生活者も「自分たちの SC」との意識が高い。住民のニーズに応えるため、本館の機能強化に加え、別館として「ANNEX1・2」（2014 年・2022 年）や「FLAPS」（2021 年）等を開業し、現在 10 館体制で運営。SC 周辺の面開発を行うことで地域のアンカーとしての役割を担い、街の価値を高めている。2023 年には地域のコミュニティづくりの拠点として「おおたかの森 LOOP」を新設した。地域住民や NPO、周辺企業、行政等と連携し、コミュニティ活動の場として地域に根ざす存在になることを目指している。また、参加者同士の交流を深め、さまざまなコミュニティ形成を実現させて活動を拡大している。ES 面では、テナントスタッフ向け食堂設置を計画するなど、ES の意識も高い。街の成長と歩調をあわせ、地域への貢献度が非常に高いことが評価された。

賞名	SC 名	所在地
地域貢献賞	maruyama class	北海道札幌市
	エスパル仙台	宮城県仙台市
	マーサ 21	岐阜県岐阜市
	ピオレ姫路	兵庫県姫路市
	さんすて福山	広島県福山市
	イオンモール宮崎	宮崎県宮崎市

(3) 支部特別賞

各支部では将来を見据えた模範となる SC を表彰する「支部特別賞」を選出しました。

賞名	SC 名	所在地
北海道支部特別賞	HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE	北海道北広島市
東北支部特別賞	イオンモール新利府	宮城県宮城郡利府町
関東・甲信越支部特別賞	三井ショッピングパーク ららぽーと TOKYO-BAY	千葉県船橋市
中部支部特別賞	JR セントラルタワーズ／JR ゲートタワー	愛知県名古屋市中
近畿支部特別賞	KUZUHA MALL	大阪府枚方市
中国・四国支部特別賞	イオンモール広島府中	広島県安芸郡府中町
九州・沖縄支部特別賞	三井ショッピングパーク ららぽーと福岡	福岡県福岡市

<表彰式の様子>



日本 SC 大賞



地域貢献大賞



支部特別賞

第 10 回 SC 大賞・第 8 回地域貢献大賞特設サイト
https://www.jcsc.or.jp/sc_support/scawards



【参考】歴代受賞 SC

※SC 名・賞名は受賞当時のもの、()内は推薦(ノミネート)支部名

日本 SC 大賞

	金賞	銀賞	銅賞
第 10 回	ルクア大阪 (近畿) ／経済産業省商務・サービス審議官賞	軽井沢・プリンスショッピングプラザ (関東・甲信越) 阪急西宮ガーデンズ (近畿)	—
第 9 回	新静岡セノバ (中部) ／経済産業省商務・サービス審議官賞	ELM (東北)	MARK IS みなとみらい (関東・甲信越)
第 8 回	ニ子玉川ライズ・ショッピングセンター (関東・甲信越)	ルクア／ルクアイーレ (近畿)	JR タワー (アピタ・エスタ・パセオ・ステラプレイス) (北海道)
第 7 回	御殿場プレミアム・アウトレット (中部)	渋谷ヒカリエ (関東・甲信越)	イオンレイクタウン (関東・甲信越)
第 6 回	テラスモール湘南 (関東・甲信越)	JR博多シティ (アミュプラザ博多) (九州・沖縄)	軽井沢・プリンスショッピングプラザ (関東・甲信越)
第 5 回	阪急西宮ガーデンズ (近畿)	ルミネエスト店 (関東・甲信越)	エスパル仙台店 (東北)
第 4 回	ラゾーナ川崎プラザ (関東・甲信越)	パークプレイス大分 (九州・沖縄)	イオンモール岡崎 (中部) 天王寺ミオ (近畿)
第 3 回	ららぽーと TOKYO-BAY (関東・甲信越)	アミュプラザ鹿児島 (九州・沖縄)	モリタウン (関東・甲信越)
第 2 回	ルミネ横浜 (関東・甲信越)	札幌ステラプレイス (北海道) 御殿場プレミアム・アウトレット (関東・甲信越)	アトレ恵比寿 (関東・甲信越) イオン岡崎ショッピングセンター (中部) HEP FIVE (近畿)
第 1 回	玉川高島屋ショッピングセンター (関東・甲信越)	ファッションドーム 141 (東北) TOKYO-BAY LaLaport (関東・甲信越)	—

<部門賞等>

第 10 回	【ニューフェイス賞】麻布台ヒルズ (関東・甲信越) 【リノベーション賞】フォレストサイドビル (専門店街フォーリス、ミッテン府中) (関東・甲信越) 【ES 賞】ラブリートナー エルパ (近畿) 【特別賞】星が丘テラス (中部)
第 9 回	【ニューフェイス賞】グランベリーパーク (関東・甲信越) 【リノベーション賞】スマーク伊勢崎 (関東・甲信越) 【ES 賞】ピオレ姫路 (近畿) 【特別賞】VISON (中部) 【50 周年記念特別賞】渋谷 PARCO (関東・甲信越)
第 8 回	【ニューフェイス賞】ギンザシックス (関東・甲信越) 【リノベーション賞】ニッケパークタウン (近畿) 【ES 賞】JR タワー (アピタ・エスタ・パセオ・ステラプレイス) (北海道) 新静岡セノバ (中部) 【特別賞】南三陸さんさん商店街 (東北)
第 7 回	【ニューフェイス賞】モリパークアウトドアヴィレッジ (関東・甲信越) 【リノベーション賞】金沢百番街 (中部) 【ES 賞】イクスピアリ (関東・甲信越) 【特別賞】オガールプラザ・オガールベース (東北)
第 6 回	【ニューフェイス賞】グランフロント大阪 ショップ&レストラン (近畿) 【リノベーション賞】くずはモール (近畿) 【特別賞】おのだサンパーク (中国・四国)、コレド室町 (関東・甲信越)、渋谷ヒカリエ (関東・甲信越)
第 5 回	【ニューフェイス賞】テラスモール湘南 (関東・甲信越) 【リノベーション賞】江釣子ショッピングセンター・パル (東北) 【景観賞】なんばパークス (近畿) 【40 周年記念賞】SHIBUYA109 (関東・甲信越) 【特別賞】御殿場プレミアム・アウトレット (中部)
第 4 回	【ニューフェイス賞】阪急西宮ガーデンズ (近畿) 【エコロジー賞】イオン大日ショッピングセンター (近畿) 【空間デザイン賞】箕面マーケットパーク ヴィソラ (近畿)
第 3 回	【リ・ボーン賞】エスト (近畿) 【景観賞】星が丘テラス (中部) 【人にやさしいSC賞】イオンモール下田 (東北) 【ニューフェイス賞】ラゾーナ川崎プラザ (関東・甲信越)、高松丸亀町壱番街 (中国・四国)

第 2 回	【コミュニティ貢献賞】 ファッションドーム 141 (東北) 【ブランディング賞】 SHIBUYA109 (関東・甲信越) 【タウンリノベーション賞】 丸ビル (関東・甲信越) 【リノベーション賞】 京阪モール (近畿) 【サイン&デベロップ賞】 ダイヤモンドシティテラス (近畿) 【副都心振興賞】 アルパーク (中国・四国) 【マルチメディアコンプレックス賞】 イムズ (九州・沖縄)
第 1 回	【環境特別賞】 イオングループ S C (イオン(株)、イオンモール(株)) (関東・甲信越) 【CS 特別賞】 ルミネ (株)ルミネ (関東・甲信越) 【部門賞 マーチャンダイジング】 パセオ (北海道) 【部門賞 マーケティング】 江釣子ショッピングセンター・パル (東北) 【部門賞 まちづくり】 香林坊アトリオ (中部) 【部門賞 ふれあい・わくわく空間づくり】 ギャレ ザ グレード アウトドアーズ大阪 (近畿) 【部門賞 地域活性化】 シーモール下関ショッピングセンター (中国・四国) 【部門賞 ローコスト運営】 アミュプラザ長崎 (九州・沖縄)

地域貢献大賞

第 8 回	大賞 (倉橋良雄賞) ／国土交通省都市局長賞		流山おおたかの森 S・C (関東・甲信越)
	地域貢献賞	北海道	maruyama class
		東北	エスパル仙台
		中部	マーサ 21
		近畿	ピオレ姫路
		中国・四国	さんすて福山
		九州・沖縄	イオンモール宮崎
第 7 回	大賞 (倉橋良雄賞) ／国土交通省都市局長賞		SAKURA MACHI Kumamoto (九州・沖縄)
	地域貢献賞	北海道	イオンモール苫小牧
		東北	イオンモールいわき小名浜
		関東・甲信越	ビナウオーク
		中部	カラフルタウン岐阜
		中国・四国	アリオ八尾
		九州・沖縄	イオンモール高知
第 6 回	大賞 (倉橋良雄賞)		ポップタウン住道オペラパーク (近畿)
	地域貢献賞	北海道	赤れんがテラス
		東北	イオンモール天童
		関東・甲信越	南砂町ショッピングセンター スナモ
		中部	ラスカ熱海
		中国・四国	イオンモール倉敷
		九州・沖縄	鳥栖プレミアム・アウトレット
第 5 回	大賞 (倉橋良雄賞)		トレッサ横浜 (関東・甲信越)
	地域貢献賞	北海道	イオンモール札幌発寒
		東北	エスパル仙台
		中部	新静岡セノバ
		近畿	グンゼタウンセンターつかしん
		中国・四国	ザ・モール周南
		九州・沖縄	マルヤガーデンズ

第 4 回	大賞（倉橋良雄賞）		たまプラーザテラス（関東・甲信越）
	地域貢献賞	北海道	さっぽろ地下街オーロラタウン・ポールタウン
		東北	泉パークタウン・タピオ
		中部	アスナル金山
		近畿	あべのキューズモール
		中国・四国	イオンモール倉敷
		九州・沖縄	木の葉モール橋本
第 3 回	大賞（倉橋良雄賞）		イオンモール石巻（東北）
	地域貢献賞	北海道	4丁目プラザ
		関東・甲信越	ダイナシティ
		中部	T-FACE
		近畿	御影クラッセ
		中国・四国	高松丸亀町壱番街
		九州・沖縄	パークプレイス大分
		特別賞	シーサイドタウンマスト（東北）
第 2 回	大賞（倉橋良雄賞）		シーモール下関ショッピングセンター（中国・四国）
	地域貢献賞	北海道	新さっぽろアーキシティ サンピアザ・デュオ
		東北	盛岡駅ビル・フェザン
		関東・甲信越	丘の上プラザ
			ミウィ橋本
		中部	刈谷ハイウェイオアシス
		近畿	ニッケパークタウン
		九州・沖縄	イオンモール宮崎
第 1 回	大賞（倉橋良雄賞）		江釣子ショッピングセンター・パル（東北）
	地域貢献賞	北海道	イオン札幌平岡ショッピングセンター
		関東・甲信越	佐野プレミアム・アウトレット
			アルカキット錦糸町
		中部	フューチャーシティ・ファボーレ
		近畿	エコール・マミ
		中国・四国	アルパーク
		九州・沖縄	ゆめタウン光の森

支部特別賞

第 10 回日本 SC 大賞・ 第 8 回地域貢献大賞 支部特別賞	北海道	HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE
	東北	イオンモール新利府
	関東・甲信越	三井ショッピングパーク ららぽーと TOKYO-BAY
	中部	JR セントラルタワーズ/JR ゲートタワー
	近畿	KUZUHA MALL
	中国・四国	イオンモール広島府中
	九州・沖縄	三井ショッピングパーク ららぽーと福岡
第 9 回日本 SC 大賞・ 第 7 回地域貢献大賞 支部特別賞	北海道	東武サウスヒルズ
	東北	キャッセン大船渡
	関東・甲信越	コクーンシティ
	中部	イオンモール白山
	近畿	京都ポルタ
	中国・四国	さんすて岡山
	九州・沖縄	J R 博多シティ

IV. 第 50 回日本ショッピングセンター全国大会 1. 第 31 回SC接客ロールプレイングコンテスト

第 31 回SC接客ロールプレイングコンテスト

全国の SC で働くテナントスタッフ約 450 万人の頂点となる
「大賞」＝“SC 接客日本一”を目指して 9 月より支部大会がスタート！

(1) 「SC 接客ロールプレイングコンテスト」とは

1995 年度から開催している、SC 業界における全国規模の接客ロールプレイングコンテストです。

SC 業界の一層の発展を願い、SC 内店舗で働くテナントスタッフの資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛される SC づくりを目指して接客の技術を競っています。

毎年 9～11 月にかけて、全国 7 支部（北海道、東北、関東・甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄）において 8 支部大会（関東・甲信越支部は東京大会、関東・甲信越大会の 2 大会）が開かれます。

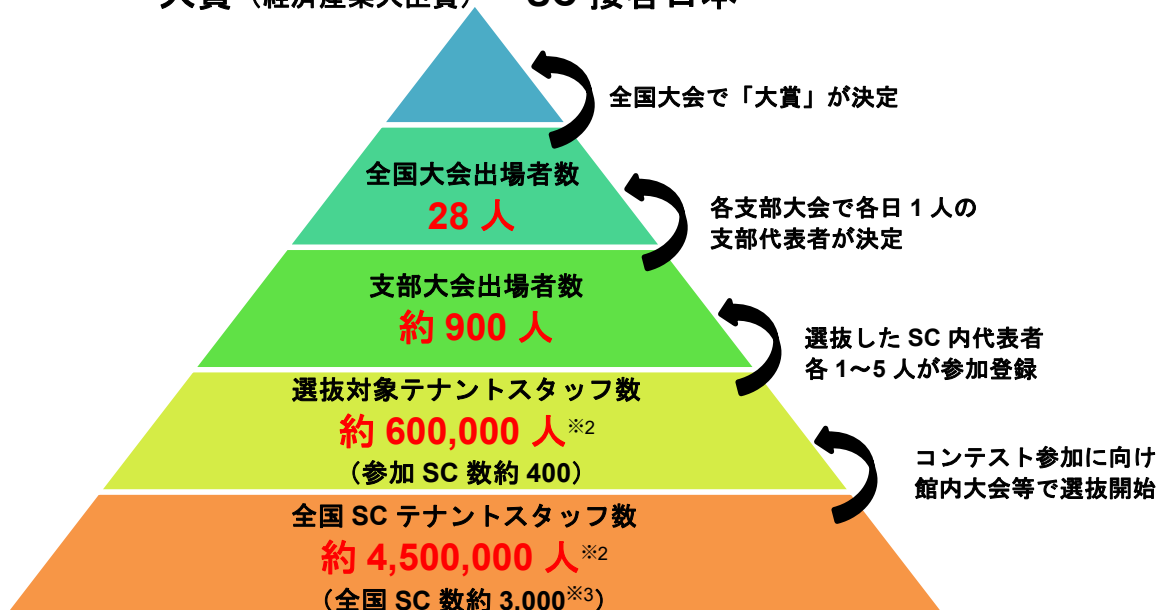
「ファッション・物販部門」「食品・飲食・サービス部門」の 2 部門に分かれて競技を行い、各日で多くの優秀者を表彰するとともに最も優秀だった競技者 1 人※1が支部代表として選抜され、全国大会に出場します。

全国大会は毎年 1 月下旬に開催し、支部代表者のなかから栄えある「大賞」＝“SC 接客日本一”を決定します。また大賞受賞者には併せて経済産業大臣賞が贈られる予定です。

～全国の SC で働くテナントスタッフ約 450 万人※2の頂点を目指して～

本コンテストは、当協会の会員企業であるかを問わず、全国約 3,000 の SC すべてを対象として参加募集を行っています。

全国の SC で働くテナントスタッフ約 450 万人※2の頂点を目指し、多くの SC からディベロッパー主催の館内大会等で選抜された SC 内代表者が各支部大会に出場。そこで勝ち抜いた支部代表者が全国大会で競い合い、たった 1 人の「大賞」＝“SC 接客日本一”が選ばれます。

【SC接客ロールプレイングコンテスト 全体イメージ】**大賞（経済産業大臣賞）＝SC 接客日本一**

※1 支部大会によって 1 日に 2 部門開催する場合は、各部門 1 人ずつ支部代表者を決定する。

※2 「全国 SC テナントスタッフ数」「選抜対象テナントスタッフ数」は、
1SC あたりの SC 内テナントスタッフ数を「1,500 人」として算出した概算となる。

※3 概算値のため、SC 総数とは差異がある。

(2) 第 31 回 (2025 年度) SC 接客ロールプレイングコンテスト

2025 年度「第 31 回 SC 接客ロールプレイングコンテスト」は、中部大会を皮切りに 9～11 月にかけて下記の日程・会場で開催し、会場の様子は 2024 年度に引き続きライブで映像配信する予定です。

記者の皆様におかれましても、各支部大会へのご来場をお待ちしております。

※開催前に取材案内を改めてお送りします。

<支部大会スケジュール>

支部大会	開催日程	会場	対象都道府県
北海道	10 月 9 日(木)	新さっぽろ アークシティホテル	北海道
東北	10 月 29 日(水)・30 日(木)	ホテル メトロポリタン仙台	青森、岩手、宮城、 秋田、山形、福島
関東・甲信越	11 月 4 日(火)～7 日(金)、 10 日(月)・11 日(火)	ムーブホール (サンポップマチヤ)	茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉、神奈川、 新潟、山梨、長野
東京	9 月 29 日(月)～10 月 3 日(金)	IMA ホール (光が丘 IMA)	東京
中部	9 月 10 日(水)～12 日(金)	JR ゲートタワー カンファレンス	富山、石川、岐阜、 愛知、三重、静岡
近畿	10 月 14 日(火)～17 日(金)	ホテル京阪京橋グランデ	福井、滋賀、京都、 大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国・四国	10 月 22 日(木)・23 日(金)	おかやま未来ホール (イオンモール岡山)	鳥取、島根、岡山、 広島、山口、徳島、 香川、愛媛、高知
九州・沖縄	9 月 25 日(木)・26 日(金)	西鉄ホール (ソラリアステージ)	福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、沖縄

なお、2025 年度支部大会より、1SC からの参加可能人数が変更となっております。

店舗数	参加枠
テナント数 10～149 店舗	2 名
テナント数 150～199 店舗	3 名
テナント数 200～249 店舗	4 名
テナント数 250 店舗～	5 名

【参考】前回（第 30 回）SC 接客ロールプレイングコンテスト全国大会の様子



SC 接客ロールプレイングコンテストサイト
https://www.jcsc.or.jp/sc_convention/roleplaying



IV. 第 50 回日本ショッピングセンター全国大会 2. SCビジネスフェア 2026

SC ビジネスフェア 2026

～ビジネスチャンスの創出と SC 業界の課題解決につながる情報の発信～

2026 年 1 月、パシフィコ横浜にて「SC ビジネスフェア 2026」を開催いたします。同フェアは、SC 関係者が一堂に会する唯一の商談展示会です。

「出会い、発見、チャンス、そして未来へ。」の言葉を掲げ、SC 業界の関係者にビジネスチャンスを創出するとともに、SC ビジネスにおける課題解決につながるさまざまな情報を発信いたします。

(1) 開催概要

会 期：2026 年 1 月 21 日(水)～23 日(金)10:00～17:30 ※23 日(金)は 10:00～17:00
 会 場：商談展示会+セミナー <パシフィコ横浜 展示ホール C・D>
 講演+懇親パーティー（賀詞交歓会）（21 日のみ）<パシフィコ横浜 アネックスホール>
 コンテンツ：商談展示会、講演

(2) 企画内容

①講演・セミナー

セミナー・懇親パーティーからはじまった「日本ショッピングセンター全国大会」は、2026 年の開催で 50 回を迎えます。初日（1 月 21 日）のアネックスホールで実施する講演では、各界から著名な方を講師としてお招きし、多様な課題に直面し大きな岐路にある SC 業界に向けて、次代の方向性を示唆する講演会を予定しています。

そのほか、出展企業によるプレゼンテーションやパネルディスカッションでは、出展企業各社が多彩な観点で、人材不足などの課題解決策や顧客体験価値の向上・運営の効率化など SC 運営に役立つ情報を発信します。

②注目のイベント

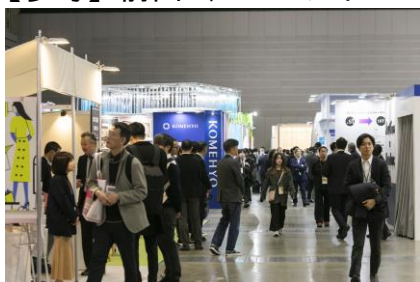
◇チャレンジピッチ

リアル会場をもつ SC だからこそ提供できる価値のさらなる向上を目指し、「チャレンジピッチ 2026 ～NEXT SC～」を開催いたします。

スタートアップから SC 業界へさまざまなイノベーションを提案してきた「チャレンジピッチ」。4 回目となる今回は、前回に引き続き、スタートアップと事業会社をつなぐピッチイベントを手掛ける New Commerce Ventures(株)と共催し、SC 事業者とスタートアップとの交流促進、導入機会・共創のさらなる創出を目指します。

※同社は小売流通領域特化型のベンチャーキャピタルとして、スタートアップの成長支援およびスタートアップと事業会社の共創を推進する事業を行っている。定期的に 100 名超のスタートアップ、事業会社が参加するオープンイノベーション推進イベント『New Commerce Pitch』を開催。

【参考】前回（SC ビジネスフェア 2025）の様子



SC ビジネスフェア 2026 サイト
<https://www.scbizfair.com>



2025 年度下期 主な行事予定

日程	イベント名	取材可否	場所
9～11 月	第 31 回 SC 接客ロールプレイングコンテスト 支部大会	○	全国 8 会場
11 月 10 日(月) ～11 日(火)	第 24 回 SC 秋晴れトップフォーラム (会員企業の代表者、役員クラスによる研鑽と交流)	－	滋賀
12 月 16 日(火)	2025 年度冬季定例記者懇談会	○	東京 (ワテラスコモンホール)
2026 年 1 月 21 日(水) ～23 日(金)	第 50 回日本ショッピングセンター全国大会 ・ SC ビジネスフェア 2026 ・ 第 31 回 SC 接客ロールプレイングコンテスト 全国大会 (1 月 23 日(金))	○	神奈川 (パシフィコ横浜)

※内容等を変更させていただく場合がございます。

※取材可否＝○となっているものについては、事前に取材案内をお送りさせていただく予定です。

【参考資料】

●ショッピングセンター（SC）の定義

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

＜SC取り扱い基準＞ ※2025年1月1日に改定

ショッピングセンターは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

- 1.小売業の店舗面積は、1,000㎡以上であること。
- 2.テナントが10店舗以上含まれていること。
- 3.最大店舗の面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。但し、最大店舗の面積を除いた小売業の店舗面積が1,000㎡以上である場合には、この限りではない。
- 4.広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCのイメージとしては、単体の施設ではなく複数の店舗の集合体であるとともに、1つの単位として管理・運営されている施設を指す。具体的な例としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などがある。

またディベロッパーという言葉も、本来の不動産開発という意味よりはむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

●一般社団法人 日本ショッピングセンター協会とは

日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター（SC）の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に立ち上げられた。1975年4月には、社団法人として通商産業省（現経済産業省）から許可を受けた。その後2012年4月1日、内閣府から認可を受け共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行した。

会 長	菰 田 正 信	三井不動産(株)	代表取締役会長
副 会 長	大 野 恵 司	イオンモール(株)	代表取締役社長
〃	山 口 正 人	JR西日本SC開発(株)	取締役会長
〃	佐 野 公 哉	片倉工業(株)	相談役
〃	保 元 道 宣	(株)オンワードホールディングス	代表取締役社長
〃	棕 本 充 士	(株)グルメ杵屋	代表執行役社長
専務理事	椿 浩	(一社)日本ショッピングセンター協会	

会員数（2025年8月1日時点）

第一種正会員 294社 第二種正会員 262社 賛助会員 391社 ／ 合計 947社

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会 広報担当
〒112-0004
東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 15 階
電話: 03-5615-8524 FAX: 03-5615-8539
mail: pr@jcsc.or.jp